

LNG 受入基地の建設計画について

平成 19 年 8 月 9 日

帝国石油株式会社

帝国石油株式会社（本社：東京都渋谷区 社長：梶岡雅俊）は、このたび、更なる天然ガスの普及促進のため、新潟県上越市（直江津港）に LNG 受入基地を建設すべく検討を開始し、関係行政機関等との協議を進めさせていただくこととしました。

当社は豊富な埋蔵量を有する国産天然ガスを、総延長約 1,300km におよぶ広域パイプライン網を通じ、関東甲信越地域 1 都 7 県において主に都市ガス事業者の皆様および商業用・工業用の需要家の皆様に供給しております。天然ガスに対する需要は、環境・省エネルギーへの意識の高まりや原油価格の高騰を背景に、今後も堅調に推移するものと考えており、当社では、中長期的に十分な天然ガス供給能力を確保する目的で、当社パイプラインネットワークの要衝に位置する新潟県上越市（直江津港）に LNG 受入基地を建設すべく本格検討に着手することといたしました。

【計画概要】

1. 建設地点 新潟県上越市（直江津港内）
2. 設備概要 18 万 k l タンク×2 基
3. スケジュール 平成 25 年末 運転開始目標

以上

天然ガスパイプライン図

